

No.17-153 「あいかわ再生可能エネルギーと次世代エネルギー施設」の見学会

(環境工学部門 企画)

[協力 神奈川県かながわ水・エネルギーサービス局,
相模川水系広域ダム管理事務所, 相模川発電管理事務局, 相模原市]

開催日 2017年12月15日(金) 09:00~17:00

見学先 神奈川県 宮ヶ瀬ダム〔愛甲郡愛川町半原 5157〕
宮ヶ瀬ダム水とエネルギー館〔愛甲郡愛川町半原 5157〕
愛川第1発電所〔愛甲郡愛川町半原 5153〕
愛川ソーラーパーク〔愛甲郡愛川町半原 2891〕
城山発電所〔相模原市緑区川尻 4454-3〕

集合時間・場所 09:00, JR 横浜線「橋本駅」改札口 現地集合

趣 旨 本見学会では、神奈川県のアйкаワ・つくい次世代エネルギーパークの一部である大規模な水力発電所と太陽光発電所を見学します。宮ヶ瀬ダム水とエネルギー館にて水力発電と周囲の施設についてレクチャーを受けから、宮ヶ瀬ダムの設備と宮ヶ瀬ダムの直下に建設されている愛川第1発電所(最大出力 24,200kW)を訪問する予定です。また、神奈川県初のメガソーラー設備(愛川ソーラーパーク)も見ることができます。愛川ソーラーパークの敷地面積は横浜スタジアム約2.5個分であり、年間約190万kWhの電力を生み出しています。最後に、公営電気事業唯一の純揚水発電所である城山発電所も見学できます。城山発電所は、国内初の大規模な純揚水式発電所(最大出力250,000kW)で、地下230メートルに4台の発電電動機とポンプ水車が設置されています。夜間の余剰電力を利用して、津久井湖の水を城山湖に汲み上げ貯留して、電力需要の多い時間には、城山湖から津久井湖に発電により放流します。
会員各位の奮ってのご参加をお待ちしております。

見学行程(予定)

09:00	JR 横浜線「橋本駅」改札口付近	現地集合
09:15	出発	(貸切バスにて移動)
10:00~16:00	施設	見学
16:00	出発	(貸切バスにて移動)
17:00	JR 横浜線「橋本駅」	解散

※ 詳細予定は、後日、参加者へご連絡いたします。

定 員 20名 申込は先着順、定員なり次第締切りいたします。

申込締切 2017年12月01日(金)

参加費 会員5,000円、会員外7,500円、学生員2,000円、一般学生3,000円、(貸切バス代のみ)。
(参加費は当日現地にて申し受け、領収書を発行いたします)

申込方法 「No. 17-153 環境工学部門神奈川見学会参加申込み」と題記し、
(1) 氏名, (2) 会員資格(会員番号), (3) 勤務先・所属部署名・役職, (4) 連絡先(郵便番号・勤務先所在地・電話番号・FAX・E-mailアドレス)を記入の上、E-mailにて、下記までお申し込み下さい。

注意事項 いったんお申し込みをされ、都合によりご欠席の場合には、その旨下記担当宛に開催2日前までにお電話下さい。
また、連絡先等は、施設見学時の安全管理のため、見学先に名簿として提出いたしますので、あらかじめご了承下さい。

申 込 先 〒160-0016 東京都新宿区信濃町35番地 信濃町煉瓦館5階
日本機械学会 環境工学部門 (担当職員 遠藤貴子)
電話(03)5360-3506/FAX(03)5360-3509/E-mail: endo@jsme.or.jp